（別紙様式１）

表 彰 候 補 者 調 書

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 都道府県名・団体名等 | ※１ | 推薦順位 |  |
| 功　　績　　分　　野 |  ※２ |
| 主　　要　　経　　歴 |  ※３ |
| ふ り が な　　　　　　　氏　　 名　（雅号等）生年月日　 （年　齢） | ※４　　　　　年　　月　　日　（　　歳） |  男・女の別 |  |
|  現　　　　住　　　　所 |  |
|  現　　　　　　　　職 |  |
| 年　 月 　日 | 経　　歴 | 年 　数 | 功 績 概 要 |
|  　 年　 月 　日から 年 　月 　日まで |  |  年 　月 | ※５ |
|  　年　 月 　日から 年 　月　 日まで |  |  年 　月 |
|  　年 　月 　日から 年 　月　 日まで |  |  年 　月 |
|  　 年 　月 　日から 年 　月 　日まで |  |  年 　月 |
| 　 年 　月 　日から 年 　月 　日まで |  |  年 　月 |
| 　 年 　月 　日から 年 　月 　日まで |  |  年 　月 |
| 　 年 　月 　日から 年 　月 　日まで |  |  年 　月 |
|  　 年 　月 　日から 年　 月 　日まで |  |  年 　月 |
|  　 年 　月 　日から 年 　月 　日まで |  |  年 　月 |
|  　 年 　月　 日から 年 　月 　日まで |  |  年 　月 |

【本件事務担当者】

|  |  |
| --- | --- |
|  所属部局課名 |  |
|  担当者氏名 |  | e-mail |  |
|  電話番号 |  |  Ｆ　Ａ　Ｘ |  |

　（※提出の際は以下の記述は削除すること。）

※１ 都道府県名・団体名等

推薦機関名（都道府県、団体、独立行政法人のいずれかの名称）を記載すること。推薦機関が団体であって、社会教育団体振興協議会、（一財）社会通信教育協会に加盟している団体は、書類提出時点の加盟年月を記入すること。

　※２ 功績分野

表彰候補者の活動の中心となる分野を記入すること。

例）

○地域における社会教育功労者【都道府県が推薦する場合】

　　　　　　「社会教育計画」「公民館活動」「博物館活動」「青少年教育」「女性教育」

　　　　　　「家庭教育」「成人教育」「人権教育」「ボランティア活動」　等

　　　　○全国的な社会教育功労者【全国的な社会教育団体が直接推薦する場合】

　　　　　　「社会教育」「青少年教育」「女性教育」「社会通信教育」「技能審査」「技能検定」　等

○文部科学省が所管する独立行政法人における社会教育功労者【関係法人が推薦する場合】

 「博物館活動」「青少年教育」「女性教育」　等

　※３ 主要経歴

表彰候補者の経歴のうち、以下の原則をふまえて選定し、記入すること。

　　　　（表彰が決定した場合、※２「功績分野」及び※３「主要経歴」を表彰名簿に掲載予定。）

○表彰候補者本人及び推薦者にとって、主要経歴として最もふさわしいと考えられるもの。

○原則として、経歴のうち１０年を超えており、最も役職として高位と考えられるもの。

○社会教育の振興に関わる経歴であること。

　※４　氏名

　　　　通称又は旧姓を用いる場合、「本名（通称又は旧姓）」と記載する。

　　　　例）文科　太郎（文部　次郎）

※５ 功績概要

経歴（社会教育分野）に合致した功績内容を８０字前後で簡潔に記載すること。

(例) ボーイスカウトの組織の拡大と強化に努めるとともに、指導者の養成、研修、キャンプ、を企画・実施し、ボーイスカウトの資質向上を図るなど青少年の健全育成に貢献した。

(例) 市の社会教育施設整備方策について建議し、その実現の中心的役割を果たすとともに、生涯学習活動に尽力したほか、各種大会で講師を努めるなど、社会教育の振興に貢献した。